

先着
50名様
¥6,000
学生・研修生は半額

農業を学ぼう 2019

特別
講座

生き物の視点で組み立てる農業技術

農法や作物をこえた共通の概念を学べますので、すべての農業に従事している方や興味を持たれている方に役立つ講座です。

日時 2019年11月30日(土) 12月1日(日) 2日間

※1日目と2日目は、講義内容が異なりますので、2日間参加されることをオススメしています。

時間 1日目 ▶ 9:30 ~ 17:30

※懇親会は 18:00 ~ 20:00 を予定。

2日目 ▶ 9:00 ~ 12:30

料金

参加費：2日間¥6,000 (学生・研修生は半額)

初日のみ参加¥4,000 ※初日には、ランチの軽食がつけます。

場所

神奈川県二宮町 町民センター
神奈川県中郡二宮町二宮961



アクセス

電車 JR 東海道線 二宮駅北口から徒歩約9分

お車 東京方面から(東名高速道路)→厚木IC→(小田原厚木道路)→二宮IC→二宮

※駐車場は近隣に二宮町役場の駐車場がありますが、台数に限りがあるため駐車できない場合もあります。

プログラム

12月15日(土)

9:30 開場 受付
10:00 講義
12:30 休憩
13:15 講義
17:00 質疑応答
17:30 終了

講義内容

1. 健康な作物と人間の健康
2. 畑の自然を育てる“育土”
3. 育土の基盤となる土づくり
・土壌診断の基本と活用
4. 作物と土と栽培の関係
5. 作物生理の基礎
6. 作物の歩みを活かす
農業生物学の視点

12月16日(日)

9:00 開場 受付
9:30 講義
12:00 質疑応答
12:30 終了

7. 畑に合ったタネを育てる
自家育種・自家採種の基礎
8. 生きもののつながり・
生態系を活かす

新たな発見が得られる充実の二日間です。

講師紹介

石綿 薫 Kaoru Ishiwata



1971年生まれ。東京農工大学農学部・宇都宮大学大学院卒。元(公財)自然農法国際研究開発センター研究部研修課係長。品種—栽培方法—土づくりの組み合わせによる有機栽培技術の研究開発に取り組み、有機栽培に適した品種を育成・発表、また有機農業を目指す研修生の指導にもあたる。現在は農業経営者として、ハウストマト17aの他、10数品目を栽培。信州ぶ組幹事、MOA自然農法松本普及会会員。長野県在住。著書に『自家採取入門～生命力の強いタネを育てる』(農文協)

お申込方法

● 申し込みフォーム <https://is.gd/gkb319>

上記 URL もしくは右の QR コードより申し込みフォームにアクセスし必要事項をご記入の上お申し込みください。

● お電話の場合 080-3672-0802 (担当：しらと)

